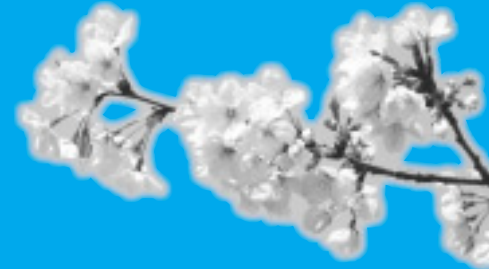




水を大切にする街

みんなの水

第46号



『西方寺配水池のソメイヨシノ』 を一般公開しました

去る平成20年4月1日、西方寺配水池にあるソメイヨシノ（桜）が市文化財（天然記念物）に指定されました。これらは、西方寺配水池が建設された大正10年（1921年）に植栽されたと推定されており、ソメイヨシノの寿命が通常50～60年と言われている中、樹齢はすでに80年を超えています。

西方寺配水池は、水道水を貯留・配水するという重要な施設で、普段は立入禁止となっていますが、今回の文化財への指定を記念して、4月5・6日の2日間、一般公開を行いました。

桜は一般公開の日程に合わせるかのように満開となり、2日間で約3,000人もの方にご来場いただきました。見学者からは、「こんな立派な桜があるとは知らなかった。これからも大切に保管して、毎年一般公開してもらいたい。」との声が聞かれました。



今号の内容

- ・高松市水道事業基本計画特集①
健全な水道システムの構築に向けて
- ・第50回水道週間のお知らせ
- ・水道メータ取替えのお知らせとお願い
- ・水道料金・下水道使用料の口座振替日変更のお知らせ
- ・水道局のホームページをリニューアルしました

高松市水道事業基本計画とは、水道事業運営の中長期的な指針として、平成19年度から平成30年度までの12年間、水道局が取り組む事業方針と施策を示したものです。